

電子入札システム事前準備 (受注者向け環境設定)

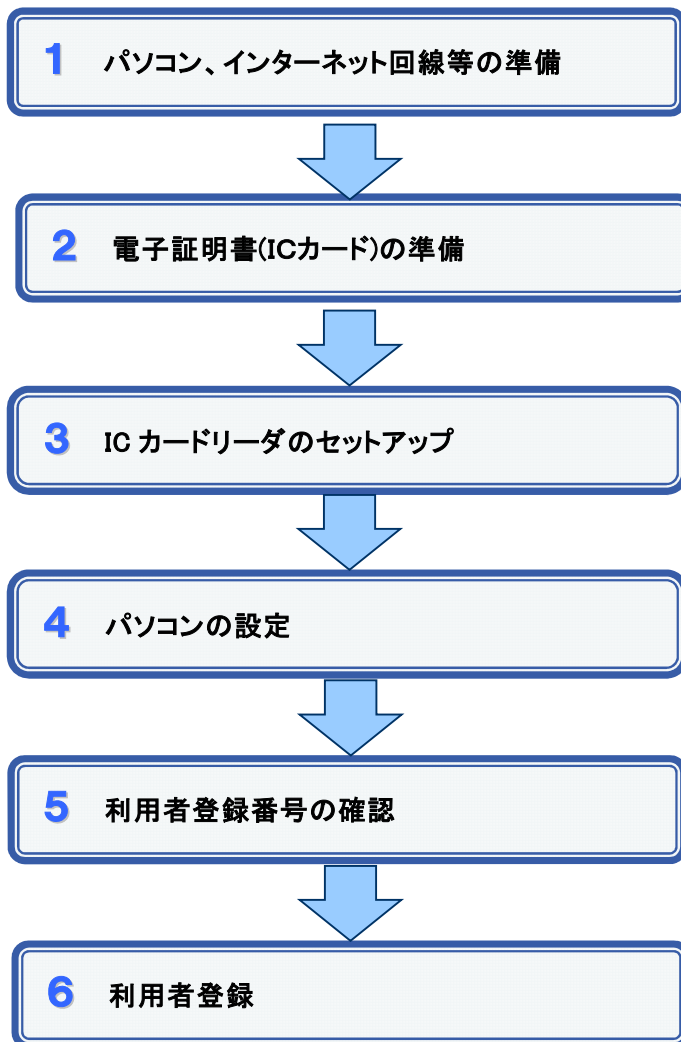
令和3年7月

内灘町

はじめに

電子入札をご利用いただくためには、事前準備をしていただく必要があります。事前準備の流れは、以下の通りです。

(それぞれの準備内容は、各章を参照してください。)



1 パソコン、インターネット回線等の準備

電子入札を行うために必要なパソコン、インターネット回線等をご用意ください。

- ・ インターネットに接続されているパソコン(Windows 8.1/Windows 10)
- ・ 電子証明書(ICカード) (購入時に付属の関連ソフトも含む) (電子入札)
- ・ ICカードリーダー(ICカードリーダー購入時付属のドライバも含む) (電子入札)
- ・ プリンタ(A4 サイズ以上)

2 電子証明書(ICカード)の準備

電子入札をご利用いただくためには、コアシステム対応認証局が発行した電子証明書(ICカード)(有料)が必要になります。電子証明書(ICカード)の購入方法は、各認証局にお問い合わせください。

電子証明書(ICカード)の購入にあたっては、住民票等を用意していただくことになります。また、購入から実際に電子証明書(ICカード)が手元に届くまで、ある程度の日数が必要になります。そのため、日数に余裕を持って、購入していただくことをお勧めします。

※電子証明書(ICカード)の購入先は「コアシステム対応認証局お問い合わせ先一覧」(<https://www.cals.jacic.or.jp/coreconso/inadvance/agencylist.html>)をご参照ください。

【重要】電子証明書(ICカード)の名義人について

電子証明書(ICカード)の名義人は、資格者名簿に登録された代表者、または受任者としてください。

3 ICカードリーダーのセットアップ

電子証明書(ICカード)に対応しているICカードリーダーをセットアップしてください。詳細は、ICカードリーダーの説明書、またはご購入された各認証局へお問い合わせください。

4 パソコンの設定

電子入札を利用できるように、パソコンの設定を行います。具体的な設定方法は、「別紙1 **パソコンの設定方法について**」をご参照ください。

5 利用者登録番号の確認

電子入札をご利用するにあたり、「利用者登録番号」、「商号または名称」を事前に確認する必要があります。これらは電子入札システムの利用者登録を行う際に必要となる情報です。また、競争入札参加資格を有していることも必要です。

1. 利用者登録番号

半角8桁の数字となります。

2. 商号または名称

ア. 全ての文字を全角で入力してください。

イ. 株式会社、有限会社については、「(株)」、「(有)」にて入力してください。

入力例：株式会社〇〇建設 → (株)〇〇建設

※

※(株)は、全角入力のカッコを使用し、半角のカッコや、記号の(株)は使用しないでください。

ウ. 営業所、支店等で入札参加資格の登録がされている場合は、商号又は名称の後に全角スペースを入力し、その後に営業所、支店名等を入力して下さい。

入力例：(株)〇〇建設 △△支店

※

※商号又は名称と営業所、支店名等の間は全角スペースを使用し、半角スペースは使用しないでください。

6 利用者登録


上記の準備が整いましたら、電子入札システムへ利用者登録を行います。利用者登録の操作方法については、操作マニュアルをご参照ください。

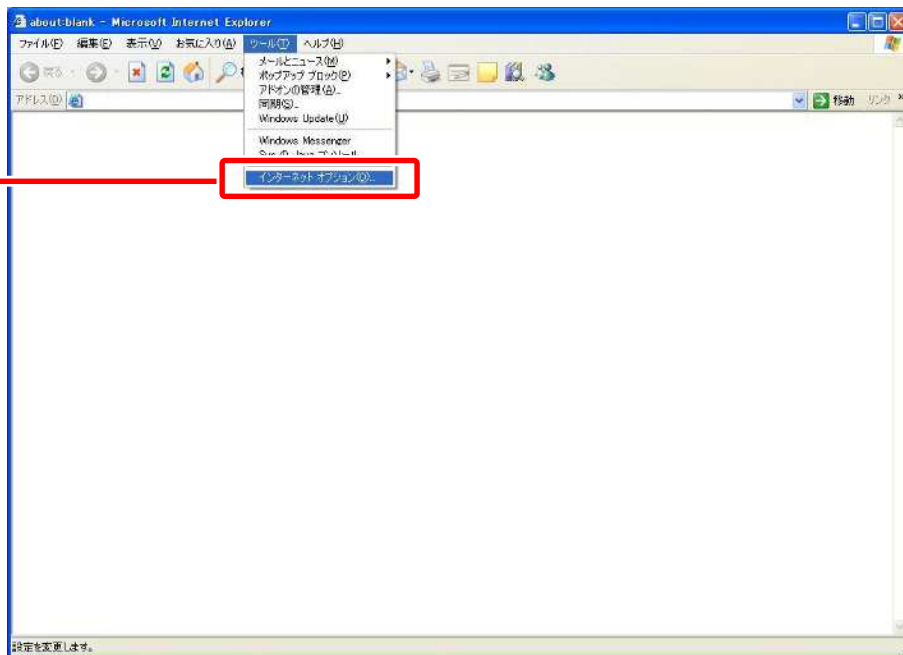
別紙 1 パソコンの設定方法について

1. 信頼済みサイトへの登録

Step 1 Internet Explorer の「ツール(T)」-「インターネットオプション(O)」をクリックする

Step 2 「インターネットオプション」画面が表示される

 「本システムを信頼済みサイトへ登録します」へ進みます



【 本システムを信頼済みサイトへ登録します 】

Step 1 「セキュリティ」タブをクリックする

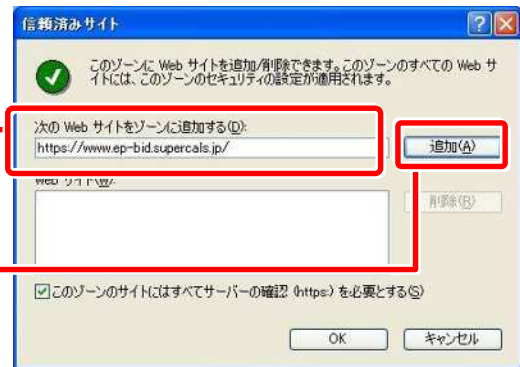


Step 2 信頼済みサイトををクリックする

Step 3 サイト(S)ボタンをクリックする

Step 4 「信頼済みサイト」画面が表示される

Step 5 次の Web サイトをゾーンに追加する(D)に「<https://www.ep-bid.supercals.jp/>」と入力する



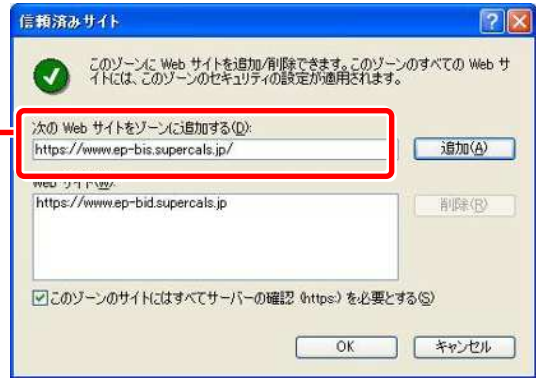
Step 6 追加(A)ボタンをクリックする

Step 7 Web サイト(W)に入力した URL が表示される



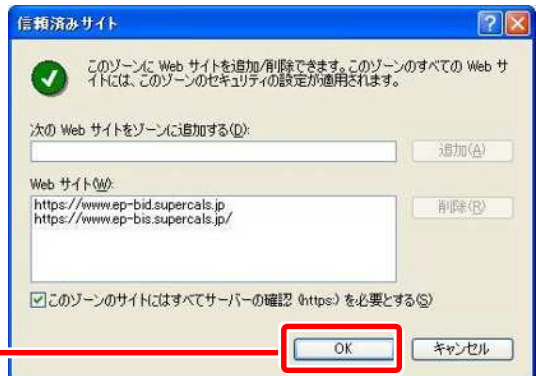
Step 8

「Step 5」と同様に
「<https://www.ep-bis.supercals.jp/>」と
入力し、「Step 6」～「Step 7」を繰り返す



Step 9

OK ボタンをクリックする



Step 10

「インターネットオプション」画面が表示される



「信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認します」へ進みます

【 信頼済みサイトのセキュリティレベルを確認します 】

Step 1 「このゾーンのセキュリティのレベル(L)」を確認する

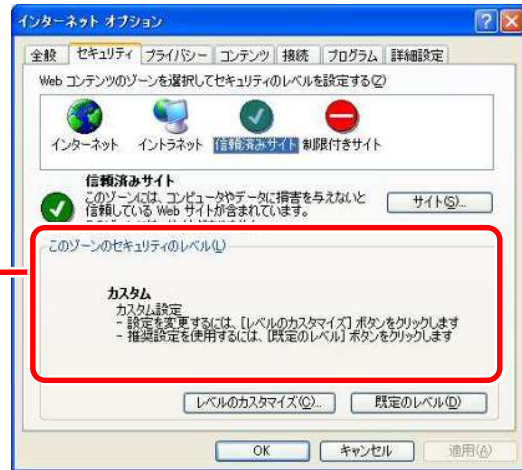


レベルが「低」の場合

ここで設定終了です。
(「低」がこのゾーンの既定のレベルとなります。)

レベルが「カスタム」の場合

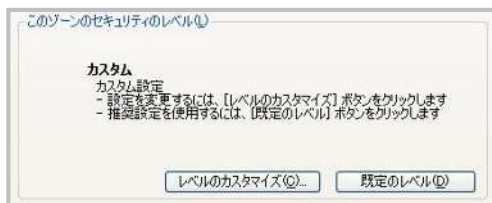
下記の注意をよく読み、「信頼済みサイトのセキュリティレベルを設定します」へ進みます。



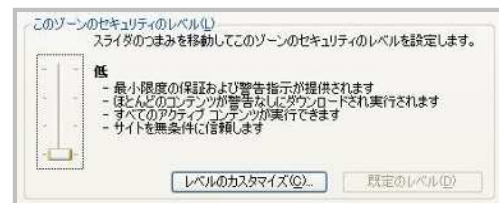
注意

セキュリティレベルが「カスタム」になっている場合は、他のシステムを使用するために設定が変更されている可能性があります。セキュリティレベルの設定変更を行っても問題がないか確認して下さい。変更ができない場合は、別に専用のパソコンを準備するなどの対策をお願いします。

レベルが【カスタム】の場合



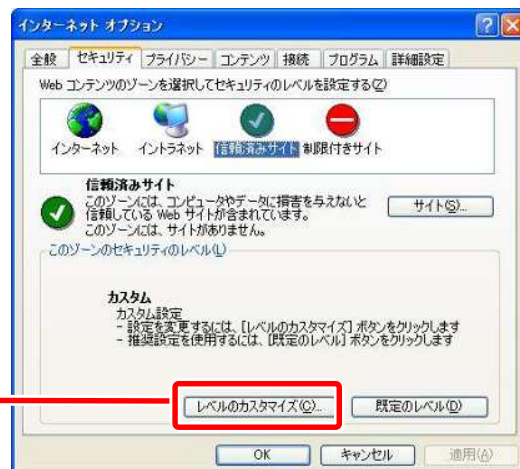
レベルが【低】の場合



【 信頼済みサイトのセキュリティレベルを設定します 】

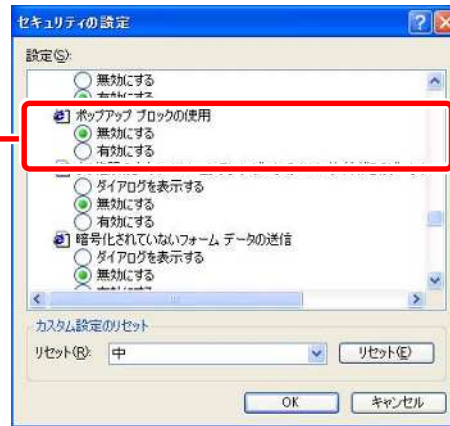
Step 1 レベルのカスタマイズ(C)ボタンをクリックする

Step 2 「セキュリティの設定」画面が表示される



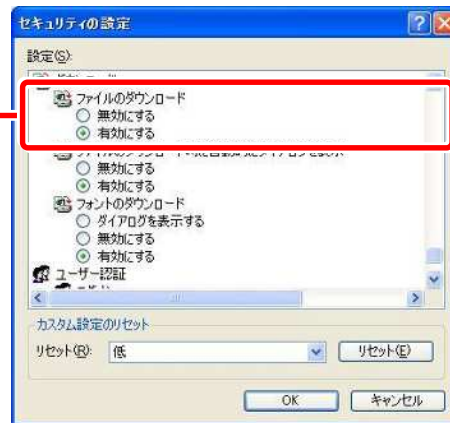
Step 3

「ポップアップ ブロックの使用」を「無効にする」に設定する



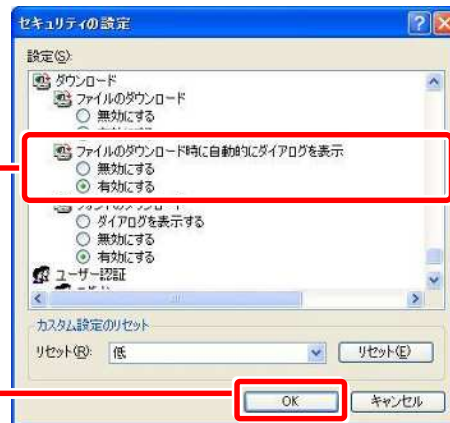
Step 4

「ファイルのダウンロード」を「有効にする」に設定する



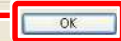
Step 5

「ファイルのダウンロード時に自動的にダイアログを表示」を「有効にする」に設定する



Step 6

OKボタンをクリックする



ワンポイント

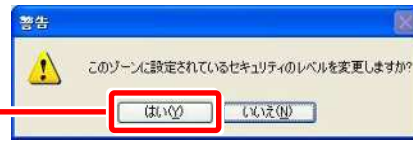
Internet Explorer のバージョンによっては、Step3～Step5の項目がない場合があります。その場合は設定を行う必要はありません。

Step 7

「このゾーンに設定されているセキュリティのレベルを変更しますか？」画面が表示される

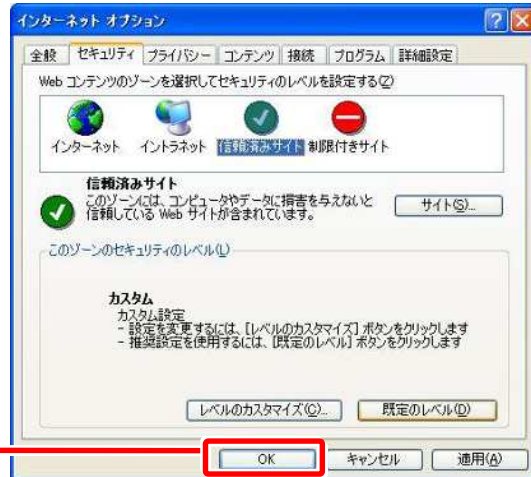
Step 8

はい(Y)ボタンをクリックする



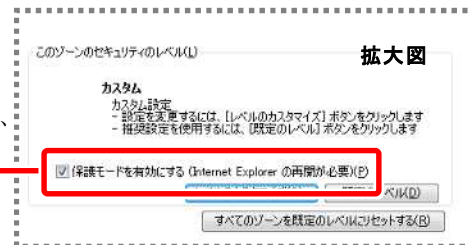
Step 9

「インターネットオプション」画面に戻るので、OKボタンをクリックする



ワンポイント

Internet Explorer7で表示される、「保護モードを有効にする (Internet Explorer の再開が必要) (P)」のチェックは、有効・無効どちらでもかまいません。



SOS

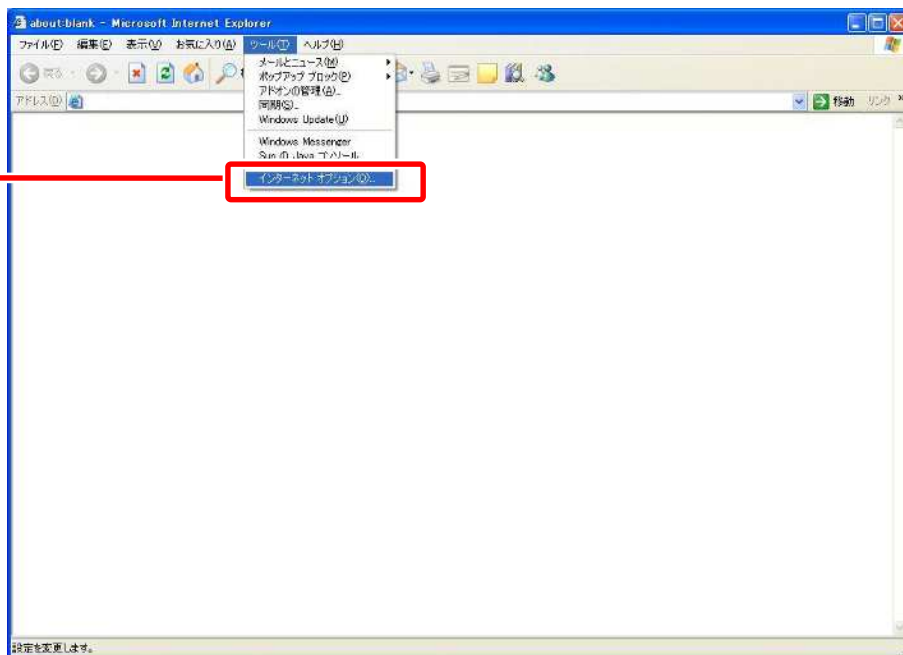
お困りのときは

信頼済サイトの設定をしてもシステムが正常に動作しない場合

ご利用のパソコンの Internet Explorer に、機能拡張ソフトウェア (例: Yahoo ツールバー、Google ツールバー、MSN ツールバーなど) が組み込まれている可能性があります。この場合は2. サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする を参照し、サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にしてください。

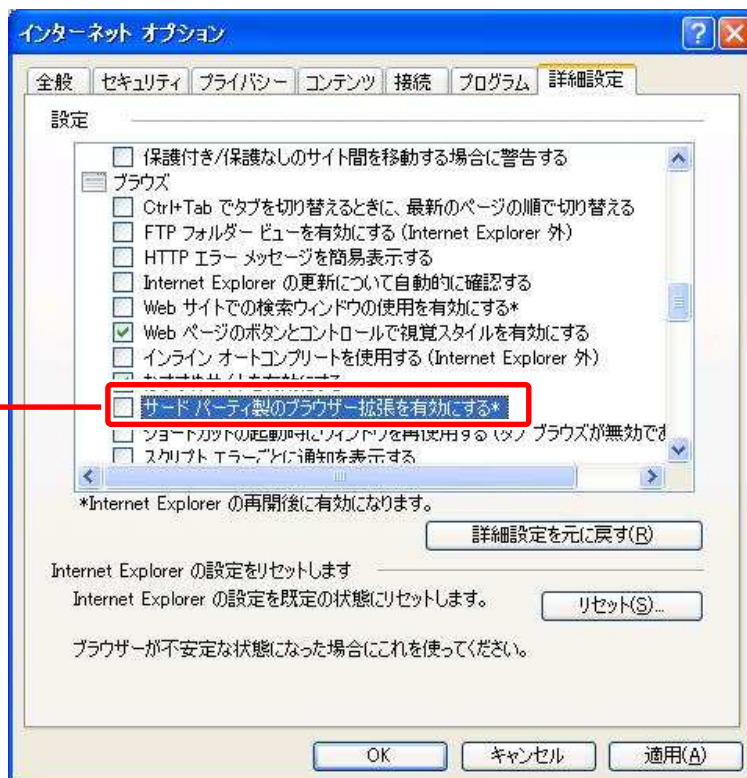
2. サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする

Step 1 Internet Explorer の [ツール(T)]-[インターネットオプション(O)] をクリックしてください。



Step 2 [インターネットオプション]画面が表示されるのを確認してください。

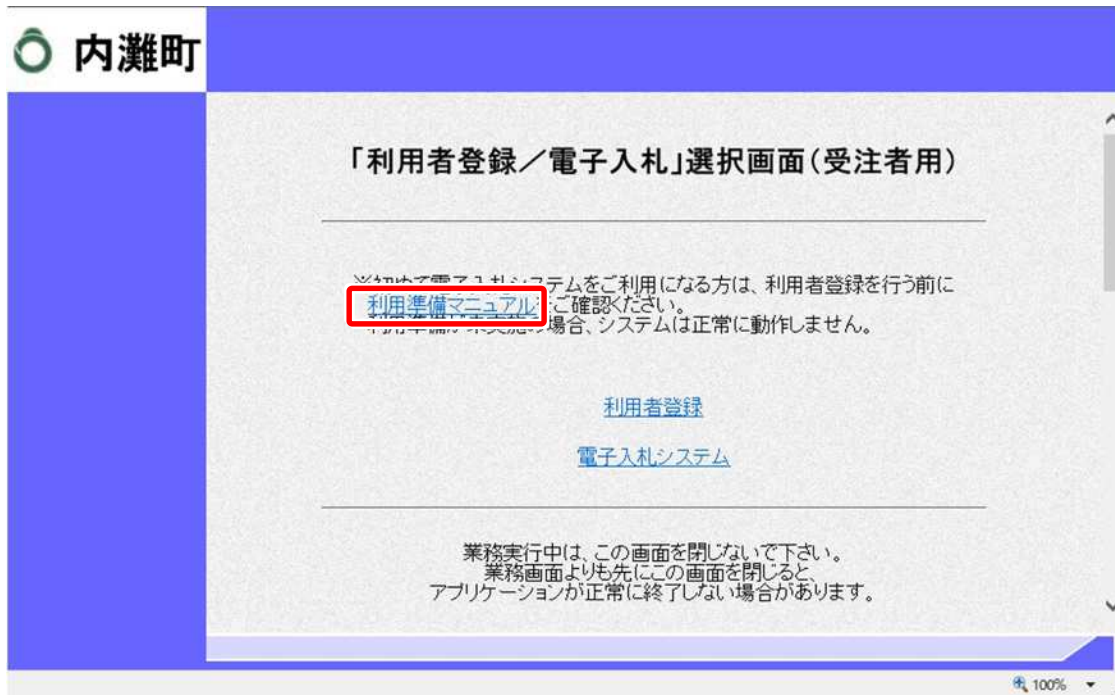
Step 3 [詳細設定]タブ-[ブラウズ]-[サードパーティ製のブラウザ拡張を無効にする]のチェックを外し、無効に設定してください。



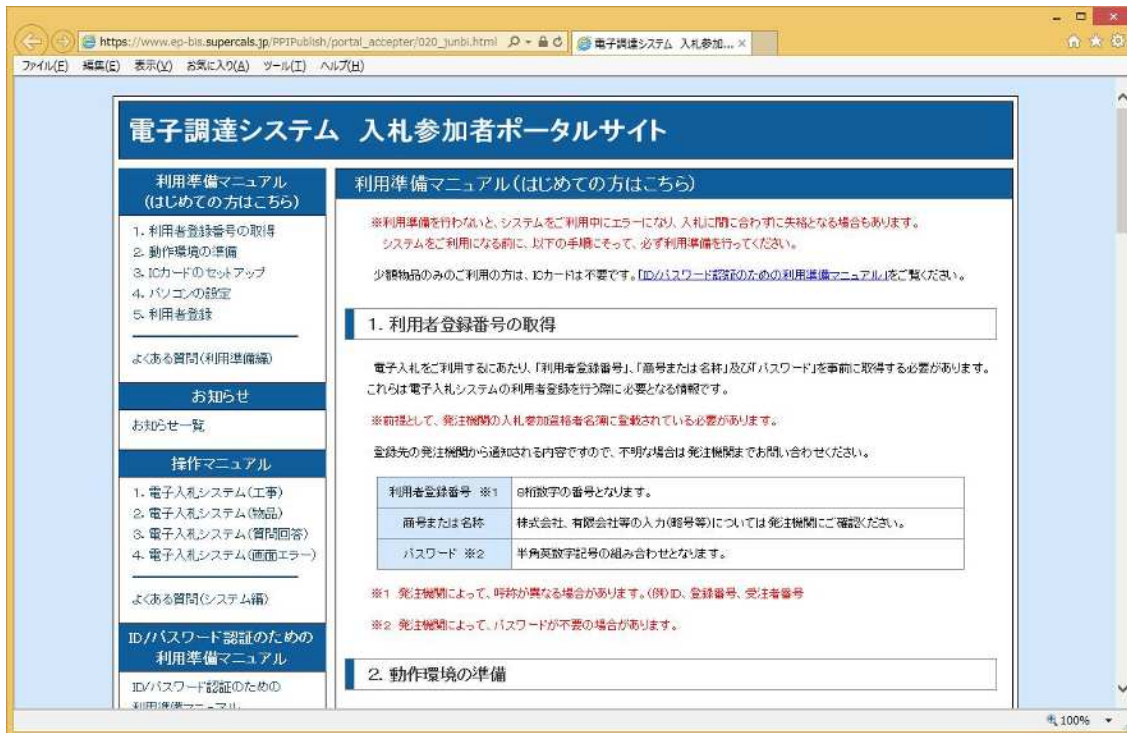
Step 4 設定完了後、[OK]をクリックし、画面を閉じてください。

Step 5 全ての Internet Explorer を × ボタンで閉じてください。

3. 設定状況の確認



電子入札システムの初画面で「利用準備マニュアル」をクリックしますと、入札参加者ポータルサイトが別画面で起動します。

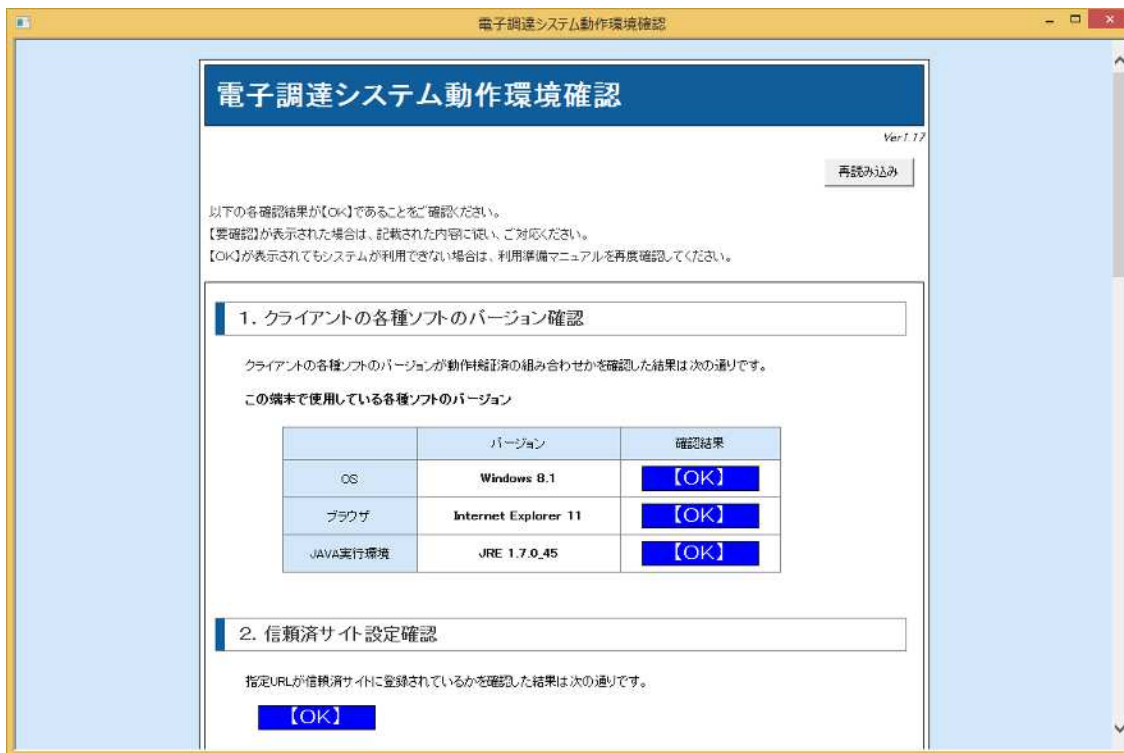




利用準備マニュアルページの各項目について、順番に確認や設定を実施してください。また、パソコン・ICカード等の準備、設定後は可能な限り、利用準備マニュアルの「設定検証」を実施してください。



「設定検証」に掲載しております「システム事前検証ツール」を使うと、パソコンの設定が正しく実施されているかを確認することができます。



不備がある項目は「【要確認】」と表示されますので、記載内容に従い設定を見直してください。

